

一般社団法人日本医療・病院管理学会 第408回例会	
会場：大阪医科薬科大学病院 歴史資料館3F会議室（阪急高槻市駅前）（※zoom併用開催）	
【認定単位の取得】	<ul style="list-style-type: none"> ・日本医師会生涯教育制度単位(2時間) ・日本医業経営コンサルタント協会継続研修認定 ・日本薬剤師研修センター研修認定制度(2時間) ・社会医学系専門医制度K単位2単位
【日 時】	2022年9月3日（土）13:30～16:20
【会 場】	大阪医科薬科大学病院 歴史資料館3F会議室（阪急高槻市駅前） （※zoom併用開催）
【参加費】	無料
【テーマ】	<p>地域包括ケアにおける大学病院を含めた急性期病院の現状と課題 ～どのようにして急性期病院関係者に地域包括ケアへの理解を深めていくか～</p> <p>諸外国に例をみない速さで高齢化が進行している本邦では、高齢者の尊厳維持と、自立生活の支援のために地域包括ケアシステムの確立が必須である。国は、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制の構築を推進しているが、その整備状況は地域によっても医師の立場によっても温度差があるように感じる。本シンポジウムでは、三島医療圏における大学病院とその関連施設等における取り組みや現状を通して、地域包括ケアのあり方を討論し、急性期病院を含む関係者への理解を深めるきっかけとしたい。</p>
【座 長】	大阪医科薬科大学 看護学部 在宅看護学領域 教授 真継和子
【プログラム】	<p>13:30～13:35 シンポジウムの趣旨、問題提起 社会保険診療報酬支払基金本部 理事 山本光昭</p> <p>13:35～14:05 医師臨床研修と地域包括ケア 厚生労働省近畿厚生局健康福祉部医事課 臨床研修審査専門官 河本慶子</p> <p>14:05～14:25 地域包括ケアにおける大学病院の役割 大阪医科薬科大学病院医療総合管理部Q1管理室 室長・教授 上田英一郎</p> <p>（休憩 10分）</p> <p>14:35～15:05 三島医療圏における急性期病院と地域包括ケア（仮題） 大阪医科薬科大学 三島南病院 医療安全対策室長／ 大阪医科薬科大学 地域医療包括センター センター長 村尾 仁</p> <p>15:05～15:35 三島医療圏における地域包括ケアの実際（仮題） 大阪医科薬科大学 訪問看護ステーション 管理者／ 大阪医科薬科大学 地域医療包括センター 副センター長 林 佳美</p> <p>（休憩 5分）</p> <p>15:40～16:00 総合討論</p> <p>16:00～16:15 まとめ 真継和子</p> <p>16:15～16:20 閉会の挨拶 山本光昭</p>
【お申し込み】	https://forms.gle/xdfpJqqDwpsz18A8
【問い合わせ先】	〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号 大阪医科薬科大学病院 Q1管理室 E-mail: ompuqi@ompu.ac.jp